

中国電力による神戸川再生推進会議への説明会

(第2回)

日 時：平成 25 年 10 月 18 日 (金)

14:00～16:00

場 所：出雲市役所 3 F 大会議室

【 次 第 】

1. 開 会
2. 前回の説明会について
3. 中国電力の説明
4. 質疑・意見交換
5. その他
6. 閉 会

「中国電力による神戸川再生推進会議への説明会(第2回)」出席者名簿

神戸川再生推進会議

区 分	氏 名
神戸川再生推進会議 会長	林 要一
神戸川再生推進会議 幹事長	井上 幸雄
神戸川再生推進会議 副会長	片寄 巖
神戸川再生推進会議 副会長	山本 常夫
神戸川再生推進会議 副会長	角 光男
神戸川再生推進会議 副会長	深井 徹郎
神戸川再生推進会議 副会長	佐々木 安江
神戸川再生推進会議 顧問(北海道大学名誉教授)	中尾 繁
神戸川再生推進会議 事務局長	石橋 正伸

※順不同

中国電力株式会社

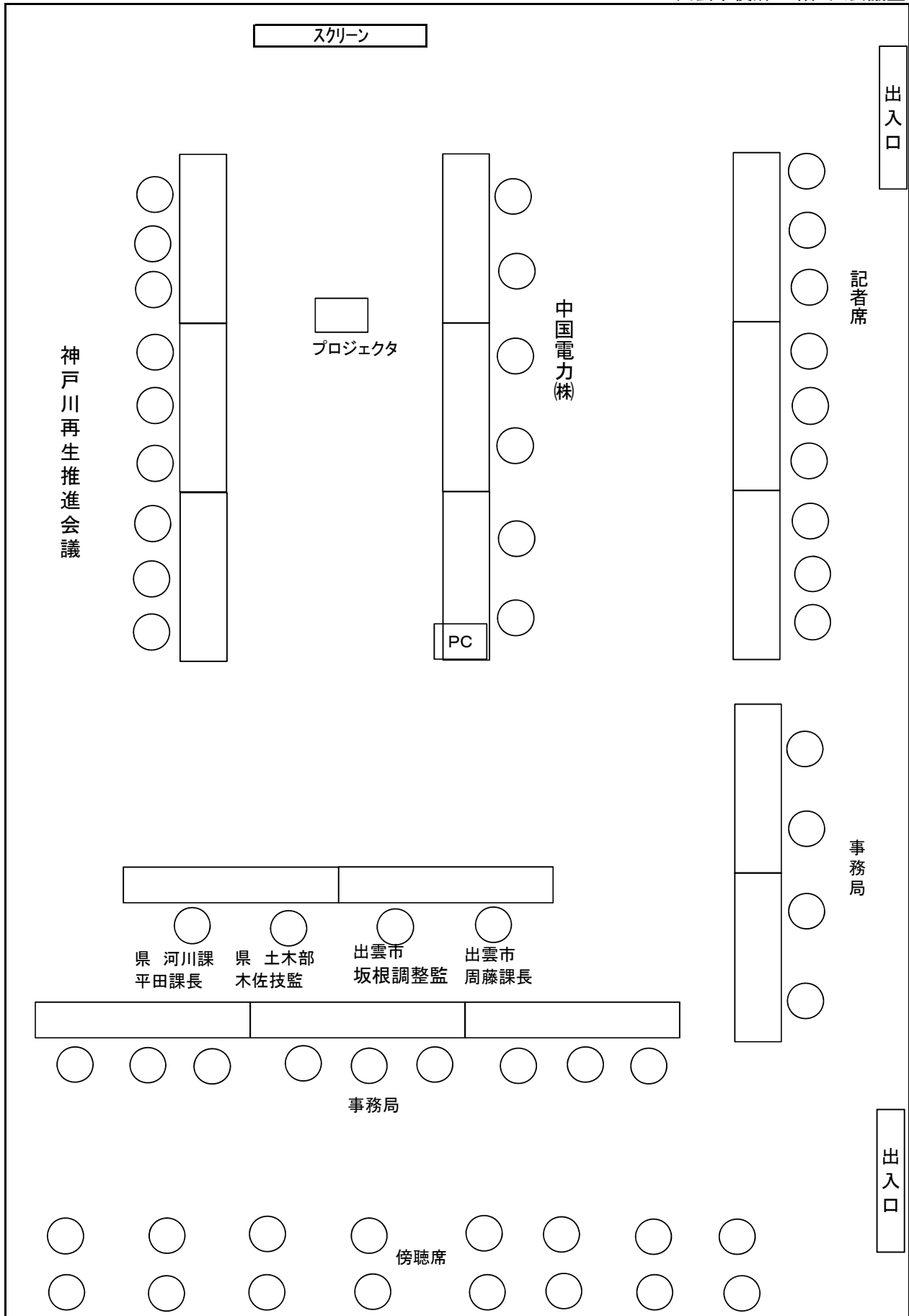
区 分	役職等	氏 名
中国電力(株)	常務取締役	迫谷 章
中国電力(株)	流通事業本部部長	末國 光彦
中国電力(株)	管財部門部長	藪根 剛
中国電力(株)出雲電力所	所 長	森 繁樹
中国電力(株)流通事業本部	島根土木 マネージャー	塩道 智晴
中国電力(株)管財部門	島根用地 マネージャー	黒田 一三

行政関係者

区 分	役職等	氏 名
国土交通省出雲河川事務所	副所長	玉田 一雄
国土交通省出雲河川事務所	占用調整課長	犬山 典子
島根県土木部	技 監	木佐 幸佳
島根県土木部河川課	課 長	平田 知昭
出雲市産業観光部	農林水産調整監	坂根 真治
出雲市産業観光部	農林基盤課長	周藤 努

中国電力による神戸川再生推進会議への説明会(第2回)

H25.10.18
出雲市役所 3階 大会議室



第1回「中国電力による神戸川再生推進会議への説明会」の概要

1. 日時 平成25年9月18日（水）10時00分～12時20分
2. 場所 出雲市役所 3階 大会議室
3. 概要

1) 中国電力から

[あいさつ]

- ・来島ダムの運用は、その時々時代の背景の中で、関係法令等を遵守し、灌漑用水の確保や、河川環境の保全に留意しながら、取り組んできた。
- ・しかしながら結果として、下流への放流がない日が多くあったこと等については、河川環境への配慮が必ずしも十分ではなかったと受け止めており、現在、河川環境の改善に向けての調査や検討を実施しているところ。
- ・また、これまでは住民との対話が十分でなく、大変申し訳なく思っており、今後はより一層、地元の皆様に、ていねいでわかりやすい説明に努める。
- ・中電としては、引続き、河川環境との調和のとれた潮発電所の運用を行う所存であり、ご理解、ご協力をいただきたい。

[説明]

平成25年8月30日付回答書および補足説明資料により説明

2) 再生推進会議から

[意見概要]

- ・昭和50年までに15トン以上発電取水したときは、誰が許可し、どのような手続きで行われたのか。
- ・また、命令書第2条にある「尖頭負荷時においては灌漑等に支障を及ぼさない範囲内で相当増加使用することができる」の「尖頭負荷時」とはどのようなときか。「相当」とは、中電はどう解釈しているのか。
- ・過去の水害時の来島ダム、八神の流量データを開示していただきたい。
- ・命令書第8条にある「灌漑所要水量を下回る場合」の所要水量を示していただき、それが守られていたか確認していただきたい。
- ・神戸川の河口閉塞に関して、中電はどのような対策をとってきたのか。
- ・ダム管理日誌によると、ダムの運用水位が常時満水位の2.5mを超えている日がある。満水の状態で一気に放流して下流で災害が起きている。この因果

関係と常時満水にしている考えを確認したい。

- ・来島ダムの使用年限をどのくらいと考えているか？また、環境放流孔は大きくできないか。

→中電回答：金属であるゲート等の劣化する施設をメンテナンスすれば、かなり長く使用できる。放流孔について、現状の2トンを大きくすることは、困難。

- ・来島ダムからの2トン放流では、馬木地点の4.4トンが確保できない事例があり、これは、現在の2トンの環境放流孔では足りないことを示している。
- ・流域の降った雨は、流域に流すのが自然。雨は山へ浸透し、地下水として何十年かけミネラル豊富な水となり、川から海へ流れる。山、川、海は生態系でつながっており、このつながりは循環している。分水はこの仕組みを壊すものであり、環境への影響は間違いなくある。
- ・この知見は、1970年代からであり、建設当時はなかったもので、分水を許可した者も、原点に立ち返って考えるべき。

○質問については、後日回答することとなった。